

山口県国際交流協会創立**30**周年記念

多文化共生フォーラム

現在、日本に住む外国人は282万人を超え、山口県でも約1万7千人が暮らしています。人口減少が進む中、多様な背景を持つ人々の活躍はこれからの地域社会になくてはならないものです。「ちがいを認め合いながら、「ちから」に変えていく多文化共生のまちづくりについて、一緒に考えてみませんか。

2020年

2月1日(土)

入場
無料

14:00~17:00(開場13:30~)

会場 ホテルニュータナカ 2F 平安の間
(山口市湯田温泉二丁目6番24号)

定員 150名(先着順)



14:00~15:05 **基調講演 「多文化共生で拓く地域の未来 ~外国人住民とともに持続可能な社会をつくろう~」**

講師: 田村 太郎 氏
(一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事)



15:15~16:15 **外国人住民によるパネルディスカッション 「なぜ外国人が活躍すると地域が元気になるのか」**

コーディネーター 田村 太郎 氏 (一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事)

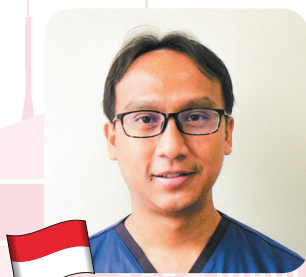
パネリスト



ウィルソン エイミー 氏
(山口県立大学国際化学部 教授)
米国出身



フィリチャギナ リーリヤ 氏
(長門市地域おこし協力隊)
ロシア出身



ムルヤディ ヌグラハ 氏
(医療法人和同会 山口幸楽苑 介護福祉士)
インドネシア出身

◆パネル展示◆

2Fロビー 13:30~18:30

- 山口県国際交流協会30年の歩み
(山口県国際交流協会)
- JICA事業・SDGsの紹介
(山口県JICAデスク)

16:30~17:00 **山口県国際交流協会創立30周年記念式典**

山口県国際交流協会の活動紹介、感謝状贈呈等

お申込み方法

電話・FAX・Eメール・来所のいずれかにより**山口県国際交流協会**に申し込む。

申込み締め切り 2020年1月10日(金) ※先着順・定員になり次第締切。

申込書
裏面⇒

■お問い合わせ・お申込み先

 公益財団法人 **山口県国際交流協会**

〒753-0082 山口市水の上町1番7号 3F
TEL:083-925-7353 FAX:083-920-4144 Eメール:yiea.info@yiea.or.jp
開館日:火曜日~土曜日 8:30~17:15(祝日・年末年始12/29~1/3を除く)

主催:公益財団法人山口県国際交流協会

協賛:公益財団法人山口県ひとづくり財団、ワイエムセゾン株式会社

共催:独立行政法人国際協力機構中国センター(JICA中国)

後援:山口県、山口県教育委員会、山口県市長会、山口県町村会

兵庫県伊丹市生まれ。高校卒業後、アジア、ヨーロッパ、アフリカ、南米などを旅する。阪神・淡路大震災で被災した外国人への情報提供活動を機に、1995年に設立された多文化共生センターで事務局長に就任。同センター代表、財団法人自治体国際化協会参事などを経て、2006年より特定非営利活動法人多文化共生センター大阪代表理事。2007年にはダイバーシティ研究所を設立し、CSR(企業の社会責任)や自治体施策を通して人の多様性への配慮がある地域や社会をめざす活動にも取り組んでいる。東日本大震災直後に内閣官房に発足した震災ボランティア連携室では企画官に就任。現在は復興庁復興推進参与、特定非営利活動法人多文化共生マネージャー全国協議会副代表理事、明治大学大学院講師ほか。

お問い合わせ・お申込み先

公益財団法人 **山口県国際交流協会** (YIEA)

〒753-0082 山口市水の上町1番7号 3F
TEL:083-925-7353 FAX:083-920-4144
Eメール:yiea.info@yiea.or.jp
開館日:火曜日～土曜日 8:30～17:15 (祝日・年末年始12/29～1/3を除く)



申込書

代表者氏名	ふりがな	
住所		
TEL	※日中に連絡が取れる連絡先	
Eメール		
所属	(任意)	
その他 参加者氏名	ふりがな	ふりがな
	ふりがな	ふりがな

会場へのアクセス

公共交通機関

- JR湯田温泉駅から徒歩約**10分**
- 下湯田バス停から徒歩約**2分**
- 湯田温泉通りバス停から徒歩約**3分**

車

- 新山口駅から車で約**20分**
- 中国自動車道(小郡IC)から車で約**15分**
- 中国自動車道(山口IC)から車で約**15分**

会場の駐車場には限りがあるため、公共交通機関のご利用や乗り合わせでのご来場にご協力をお願いします。

